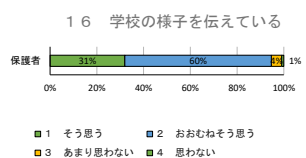
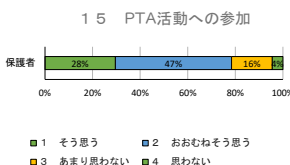
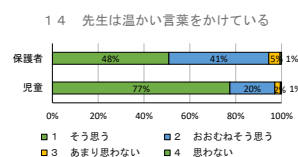
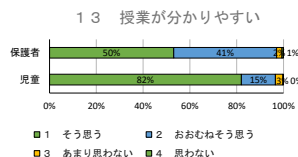
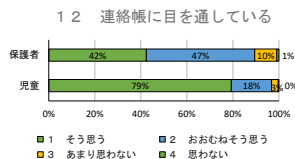
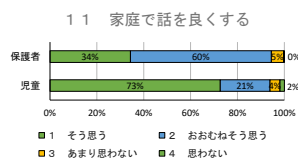
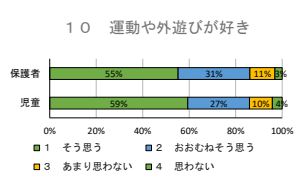
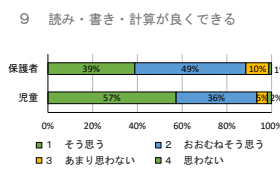
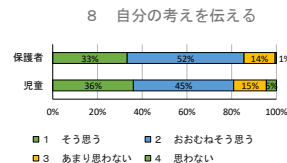
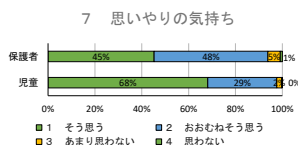
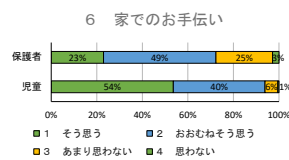
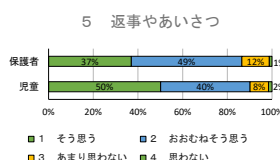
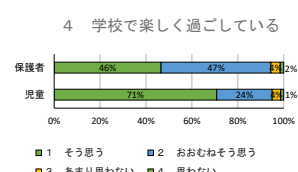
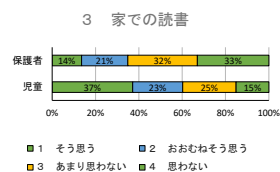
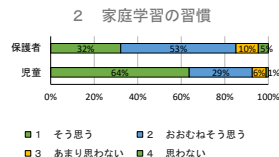
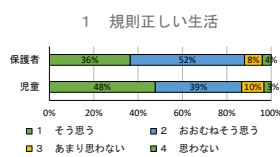


保護者・児童のアンケート集計結果

12月に、保護者の皆様にお願ひしました「お子さんの成長の姿を見て」のアンケートでは、御協力をいただきありがとうございました。集計をする中で、真摯な御回答や建設的な御意見を拝見し、本校保護者の皆様方の子育てや学校に対する協力体制を強く感じることができました。

皆様方からいただいたアンケート結果並びに貴重な御意見を前向きに受け止め、今後の教育活動に生かしてまいりたいと思います。御協力ありがとうございました。



※小数点以下を四捨五入、また「分からない」の回答を含んでいないため、100%に満たない項目があります。

◎児童・保護者ともに90%以上

・4、7、11、の項目については、児童が帰宅後に学校での様子や授業内容、教職員や友達との関わりなどを家庭で話し、保護者の方がお子様の話に耳を傾けていることが分かる。

◎児童・保護者ともに80%以下

・3の項目については、朝の時間に週2回読書タイムを位置づけ、各クラスで図書室利用の時間を設定している。また、11月の読書月間では、多読賞の表彰、図書委員や教職員によるおすすめの本の紹介、図書ビンゴなど、読書に親しみ、図書室へ足が向くよう様々な取り組みを行ってきた。今後は、担任以外の教員や子供同士の読み聞かせや家庭と連携した家読や親子読書を奨励するとともに、学校での取組をさらに家庭へ発信し、本に親しむ機会を増やしていきたい。

保護者からの御意見に対する回答

保護者の皆様より、たくさんの御意見をいただきました。以下にまとめさせていただき、回答いたしました。

- 学校での様子を詳しく教えてくれる。自分のことや友達のこと、友達同士のやりとりなど、周りをよく見ているんだなと感心する。
- 一生懸命やっていると思う。
- 以前よりもお手伝いをしてくれるようになった。
- タブレット学習についての内容や総合学習の内容を教えてくれるようになった。また、分からないことはアドバイスを求めるようになった。
- 学校と学童、自宅を楽しんで生活している。
- 以前より自主学習をやるようになった。
- 友達との関わりが自信につながっていて学校でのことをたくさん話してくれる。多くの友達と話したり遊んだりできていて成長を感じる。
- いつも温かく子供達を見守ってくださり、ありがたく思っている。
- 宿泊学習で成長したなと感じた。
- 友達付き合いも円滑で、放課後友達と遊ぶのも楽しみにいて、トラブルありません。いつも学校でよく目を配っていただき、ありがとうございます。
- 嫌なことがあっても泣かなくなった。少しずつ成長できていると思う。
- 親子で触れ合う遊びを楽しんでいる。反抗期も含めて親子でいい時間を過ごせたらと思っている。

▲自分がしていないことを自分のせいにされたなど、友達の勘違いや思い込みでのトラブルを度々聞く。

→定期的にアンケートや教育相談を実施しています。児童が嫌な思いをした時に担任や近くの職員に伝えるように指導しています。もしも、お子様が嫌な思いをした場合には、すぐに担任に連絡をくださるようお願いいたします。解決方法や自分の気持ちの伝え方を一緒に考え、支援していきます。

▲シール交換や物々交換を授業中以外でやってる様子。トラブルになるから止めるよう伝えている。

→学校では、授業に使わないものは持ってこないよう指導しています。気付いたときには、すぐに担任に連絡をくださるようお願いいたします。引き続き、全職員での指導を続けていきます。

▲連絡帳からパソコンでのお知らせに変わり、親に見せなくなった。宿題など終わっているのか不明な時がある。

→児童端末の便利な面と連絡帳のよい面があります。毎日の宿題、持ち物等の連絡については、お子様が端末を開き、一緒に確認するようお願いいたします。ご家庭から学校へ知らせたいことなど、必要なことは今後も連絡帳に書いてお知らせください。便利な端末の有効な活用方法を今後も探していきます。

▲先生に話したいことがあったけど、忙しそうにされていて話せなかったと帰ってきたことがあった。

→教職員は、児童の話に傾聴するよう心掛けております。しかし、実際には行事や突発的な出来事等により、時間的ゆとりがない日もあります。今後も、学校における業務改善・働き方改革を進め、ゆとりを持って児童と向き合い、話を傾聴し児童理解を深めるとともに、充実した指導・支援に努めて参ります。